

interpack 2017 に対し、高まる関心

- 出展申し込みは、過去最高レベル
- 同時開催メッセ components へも、予約が殺到
- **SAVE FOOD 会議、innovationparc、ドイツ機械工業連盟 (VDMA) が焦点をあてる『インダストリー 4.0』など、併催プログラムも大充実**

DÜSSELDORF
GERMANY
04^{TO} 10
MAY
2017
INTERPACK.COM

interpack 2017 は、その 55 年以上にわたる歴史上、業界から最も求められている、と言っても過言ではないだろう。というのは、包装および関連加工産業が一堂に会する、この卓越したグローバルメッセの出展参加申し込み期限までに、interpack が提供できる全 19 ホール・262,400 m²を、約 20%も超える引き合わせがあったからだ。したがって、およそ 60 か国・2,700 社が、2017 年 5 月 4 日～10 日に、再び結集することが見込まれる。なお、次回も同時開催される、包装サプライヤー産業の製品がならぶ『components – 国際加工・包装部品展』は、2014 年の初回開催に比べ、展示スペースを 2 倍以上設けたが、すでに予約でいっぱいとなっている。

ドイツ機械工業連盟 (VDMA) とともに、『インダストリー4.0』に焦点

大規模かつ国際色豊かな interpack は、多岐にわたる産業分野、具体的には、食品、飲料、製菓、製パン、製薬、化粧品、非食品(消費財)、そして工業製品に対する包装技術やプロセスに関する製品、ソリューション、素材などを提供する、唯一無二なビジネスの場を創造する。そして、ここで紹介される製品とサービスは、革新的な専門集団により補完される。interpack 2017 では、VDMA と協力し、なかでも『インダストリー4.0』に焦点をあてる。VDMA ブースの一角に設けられる『テクノロジー・ラウンジ』が、包装機械やプロセスエンジニアリングのソリューション例を発信し、安全性、トレーサビリティ、コピーおよび偽造防止、ならびに個別包装の応用に新たな機会を拓く。

SAVE FOOD innovationparc

これまで同様、SAVE FOOD は interpack 2017 においても重要な役割を演じる。プログラムのひとつ、特別展『innovationparc』には、食品ロス・食品廃棄を削減する包装のアイデアや解決策が集結する。世界包装機構(WPO)が主催する

『SAVE FOOD Packaging Awards』の受賞者も、同エリアで見ることができる。この賞は interpack に先がけて表彰され、受賞者たちは現在、会期中に選出される『WorldStar Awards』に向けて、しのぎを削っている。また、『innovationparc』は、各社の着想やソリューションを紹介するプレゼンテーションの場も提供する。同エリアは、前回同様、2号館と3号館の間に設けられる。

メッセ会期初日には、国連食糧農業機関(FAO)と国連環境計画(UNEP)協力のもと、第3回国際SAVE FOOD 会議が行われる。

components – 国際加工・包装部品展は、interpack と同会期・会場で

第1回目の components – 国際加工・包装部品展は、interpack の特別見本市として2014年に開催されたが、このメッセの基本的な考え方は2017年にも引き継がれることになる。場所は、展示会場内のほぼ中心、具体的には10号館と16号館の間に作られる18号館で、5,000 m²の軽量ホール(仮設)となっている。

サプライヤー産業が、各自の出展ブースを持ち、駆動、制御およびセンサー技術、産業用画像処理、マテリアルハンドリング技術、およびその他の機械コンポーネント製品を提供する。components には、interpack の出展・来場者も自由にアクセスすることができる。詳細は、次の URL にて：
www.packaging-components.com

来場者向けオンラインサービス

www.interpack.com には、来場事前準備と視察当日を有意義に活用するために役立つ情報が満載だ。なかでも、自身専用の会場見取り図が作れるオプションのついた出展者データベース、出展者とコンタクトが取れる『マッチメイキング』機能は、有効ではなかろうか。なお、このサイトには、モバイルデバイスの小さなディスプレイに合わせて調整する、インターフェイスが備えられている。

加えて、iPhone や Android ユーザーにも対応するアプリもある。その機能も多岐にわたる。例えば、毎日更新される出展者・イベントデータベース、画像が最適化された会場見取り図と出展者詳細情報、連絡先の詳細および製品情報、訪問予約申し込み、出展者登録に個別のメモを追加するオプションなどがある。ユーザー設定とメモは、最初に使用されたデバイスに関係なく、すべてのプラットフォームで利用できる。interpack のウェブサイトには、宿泊予約機能のほか、デュッセルドルフ市の情報も多く掲載されており、滞在中の計画を立てるのに役立つ。interpack 視察準備について、次の URL を参考にいただきたい：
www.interpack.com/tradefairplanner

www.interpack.com では、視察準備以上の情報を確認できる。例えば、業界のトレンドをはじめ、関心の高い記事が数多く掲載されている定期発行の interpack magazine、あるいは、インフォグラフィックや業界専門家たちの価値のあるインタビューなどだ。

開催日時と入場料

2017年5月4日(木)～10日(水)の会期中、開場時間は毎日10時～18時。前売入場券(eTicket)は、2016年12月から www.interpack.com にてオンライン販売開始予定で、クレジットカード支払

いにて購入可能。1日券は52ユーロ(当日券=65ユーロ)、3日券は105ユーロ(当日券=130ユーロ)。学生・訓練生割引券(=1日券)については15ユーロで、当日販売のみとなる。なお、interpack 2017の入場券、あるいは出展者証で、デュッセルドルフ見本市会場との往復にあたり、VRRが運行するライン・ルール地方公共交通機関を、無料で利用できる。

『interpack』に関する情報・お問い合わせは、[\(株\)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは日本語ホームページ <http://interpack.messe-dus.co.jp/> をご覧下さい。

Messe Düsseldorf GmbH
interpack Press Office
Sebastian Pflügge / Mr.
Apostolos Hatzigiannidis / Mr.

Tel.: +49-(0)211-4560-464/-544

Fax: +49-(0)211-4560-8548

Email: HatzigiannidisA@messe-duesseldorf.de

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当: 橋木 雅弘

Tel.: 03-5210-9951

Fax: 03-5210-9959

Email: mdj@messe-dus.co.jp